

欧州特許庁（EPO）、欧州発明者賞2024のファイナリストを発表

2024年5月16日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、2024年5月16日、欧州発明者賞¹2024（European Inventor Award 2024）にノミネートされた12のファイナリストを発表し、ポピュラー賞のオンライン投票を開始した旨、ニュースリリースにて公表した。

本ニュースリリースによれば、今回公表されたファイナリストは、「産業」、「研究」、「中小企業」、「非 EPO 加盟国」の4部門であり、フランス、フィンランド、ドイツ、アイスランド、イタリア、マルタ、ポーランド、スウェーデン、ブラジル、日本及び米国から各部門3・合計12の発明者又は発明者チームである。「非 EPO 加盟国」部門のファイナリストとして、日本の佐川真人氏²（会社：NDFEB 株式会社、発明：ネオジム磁石）がノミネートされている。

「若手発明者賞」のファイナリストは6月4日、「生涯功労」部門の受賞者は6月25日に公表され、「生涯功労」部門を除いた）欧州発明者賞 2024 の受賞者は7月9日のマルタで行われる授賞式にて発表される予定である。

なお、最近の日本人の欧州発明者賞の受賞は、2019年に旭化成株式会社の吉野彰氏がリチウムイオン電池に関して「非 EPO 加盟国」部門賞を受賞している。

— EPO のニュースリリース等は、以下参照 —
(ニュースリリース)

[Unveiling excellence: European Inventor Award 2024 finalists revealed](#)

(ポピュラー賞への投票ページ)

[Meet the finalists](#)

(以上)

¹ 欧州発明者賞は、2006年にEPOによって創設され、科学技術の進歩及び経済の成長等に貢献するとともに日常生活に影響を与えた発明者又は発明者チームの創造性等を表彰するものであり、「産業 (Industry)」、「研究 (Research)」、「中小企業 (SMEs)」、「非 EPO 加盟国 (Non-EPO Countries)」及び「生涯功労 (Lifetime Achievement)」の5つの部門賞と、オンライン投票で一般の人々によってファイナリストの中から選ばれる「ポピュラー賞 (Popular Prize)」、30歳以下の若手発明家を対象とした「若手発明者賞 (Young Inventors Prize)」とからなる。

² NDFEB 株式会社の代表取締役、大同特殊鋼株式会社の顧問を務めている。